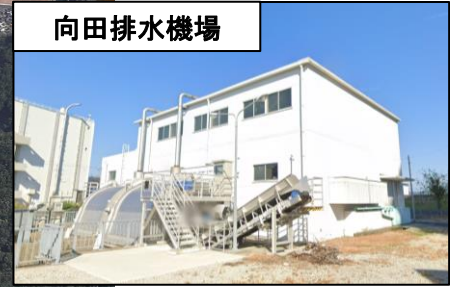
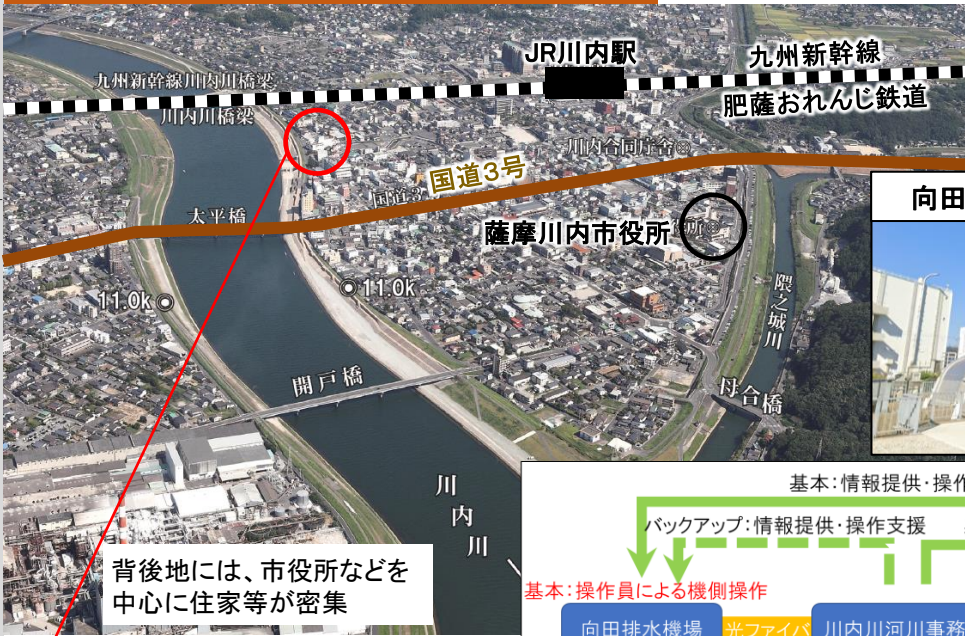


# 排水機場の遠隔操作機能の整備により、排水機能を強化する (鹿児島県薩摩川内市)

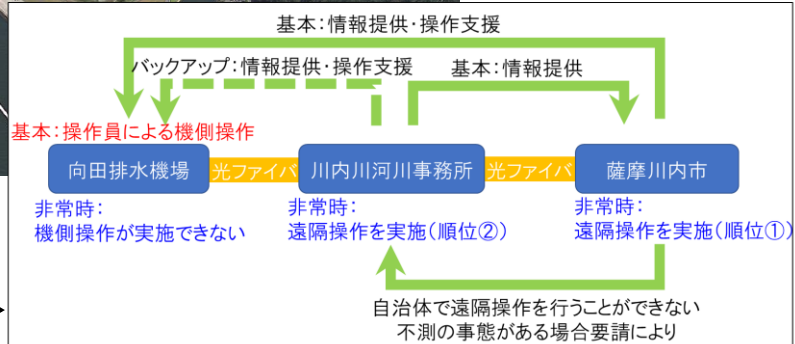
1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策  
(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策  
(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策



背後地には、市役所などを中心に住家等が密集

## 向田排水機場

向田排水機場における遠隔操作 ▶



対策名：101 河川、砂防、海岸分野における施設維持管理、操作の高度化対策

主たる施策グループ：1-4) 突発的又は広域的な洪水・高潮に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水・高潮等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）

事業名：川内川河川維持修繕事業



- ポイント
- 地域の重要な排水機能を担う排水機場において、遠隔操作機能を整備
  - 操作員退避時等においても確実な排水を行い、浸水被害を軽減

### 地域の概要・課題

鹿児島県薩摩川内市に位置する向田排水機場は、背後地に薩摩川内市街部を抱えており、浸水被害軽減のため洪水時には、春田川から川内川に排水作業を行っています。

しかし、近年の頻発化・激甚化する水災害において、急激な水位上昇等が見込まれており、より確実に操作が実施できる体制を確保する必要がありました。

### 見込まれる効果

排水機場の遠隔操作機能の整備により、河川事務所及び操作委託先である自治体でも遠隔操作が可能となり、操作員退避時等においても確実な排水を行い、浸水被害の軽減に寄与することができます。

また、将来複数の機場において同時に遠隔操作を行うことにより更なる省力化を図ることができます。

### 事業の概要

確実な操作体制の実施のため、向田排水機場において遠隔操作機能の整備を実施しました。



操作員による機側操作  
(2人に対応)



自治体（操作委託先）等からの遠隔操作  
(少人数で対応することが可能)

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

3 (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化  
(2) 伝達の高高度化  
国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進